

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2012年9月1日発行
NO.387



SEPTEMBER

9

特集

「応急手当てってなに？」 P-3

- お役立ち情報
せいいいマタニティフェスタ P-6
- 栄養レシピ
オクラとエビのゼリー寄せ P-8
- 外来紹介「脳神経外科」 P-9

50th Anniversary
聖隷浜松病院



■ 今月の表紙

次世代の子どもたちへ…「愛」

(P20の表紙のことはをご覧ください)

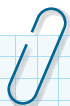
病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院



「より安全に、より快適に!」

周産期科部長 / 村越 毅

聖隷浜松病院総合周産期母子医療センターの理念です。さらに、当センターをご利用いただく全ての女性のニーズに応えたいと思っています。総合病院や救命救急センターとしての特色を生かした母体救命や母体合併症管理から、未熟児管理、新生児外科疾患まで幅広く対応しています。さらに、全国でも数少ない胎児治療センターとして、胎児期からの治療も行っています。また、正常分娩にも力を入れており助産師中心の外来や分娩管理も行っています。

聖隷浜松病院に勤務して18年が経過し感じることは、地域ニーズの半歩先を汲み取る「聖隷精神」への誇りです。この精神がある限り、病院の発展と地域への還元があると信じています。

特集

応急手当ってなに？

当院救命救急センターは、2010年5月に救急指定を受け、内因性・外因性疾患問わず、24時間体制で年間2万人以上の救急患者を受け入れています。来院された患者さんの緊急度を判定(JTAS)して診療をしております。

応急手当とは、救急隊・医師・看護師などが到着するまでにその場に居合わせた人(家族や友人・通行人など)がおこなう手当を言います。今回は「やけど」と「ねんざ・打撲」の応急手当をご紹介します。



やけど 軽症の場合は



1 とにかく一刻も早く冷やす!! 《悪化を防ぎ、痛みを和らげる》

軽いやけどなら水道水で十分です!(周りに水道がない場合は身近にある冷たいものでも大丈夫です)衣服の上からやけどした場合は、脱がせる時に皮膚や水ぶくれが破れることがあるため、衣服を脱がさず、まずはその上から冷やします。

冷やす時間は、やけどの部位・範囲・年齢などを考える必要があります。一概には言えませんが、10~15分程度を目安と考えます。油や薬品が原因でやけどをした場合、それらを洗い流す意味もあります。

※例外…水をかけて熱を発生するような物(石灰やマグネシウム)の場合はNGです。

また、赤チンやアロエ・味噌などを塗る民間療法は医学的根拠に乏しく、逆にやけどが悪化したり癬痕(傷あと)になったりすることがあるためお勧めしません。

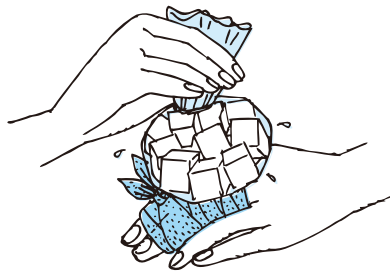
2 やけどの部位を清潔なガーゼや バンソウコウなどで覆う《感染予防》

清潔なガーゼやバンソウコウで覆ったあとは、包帯などでゆめに固定します。水ぶくれ(水泡)があった場合、むやみに破くと感染の原因となるので、破かずに水ぶくれより大きなバンソウコウで覆ってください。身近に適当なバンソウコウがなければ食品用ラップのようなものでもOKです。手や足のやけどの場合、清潔なビニール袋を被せる方法もあります。

ねんざ・打撲



一般に「ねんざ」や「打撲」などいわゆる“腫れる”疾患の応急処置には“RICE法”という方法を使います。痛みや腫れが続くときは近くの病院にかけましょう。



RICE法

Rest (安静)	怪我をしたらなるべく動かさず、患部を休ませます。ムリに動かしたりすると、後遺症が残りやすくなります。
Ice (冷却)	痛めた部分を冷やします。氷をいれた袋やコールドスプレーで患部を冷やします。この時、15~30分くらいは冷やしつづけた方が良いでしょう。
Compression (圧迫)	患部を、やや強めに包帯などで巻きます。もちろん冷やし続けてください。また、もし指先がしびれたり、白くなっている時は強すぎなので、やや弱めてください。血がかようくらいを目安にするといいでしょう。
Elevation (高挙)	患部を心臓より高くすることにより、余分な血がたまること(内出血)を防ぎます。これはその日一日は続けてください。足なら座布団やクッションで患部を持ち上げて座っていると便利でしょう。

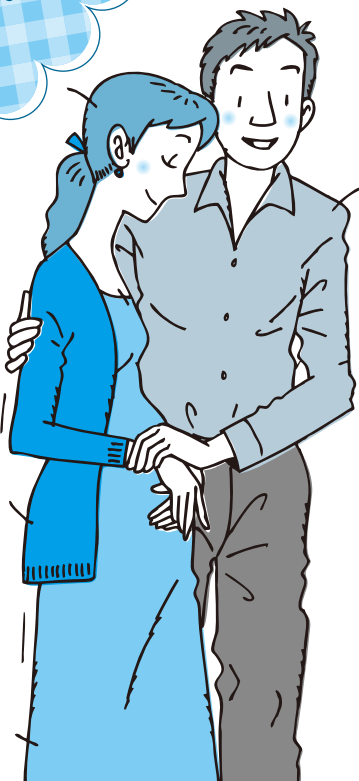
応急手当は、たくさんあります。今回は軽症な「やけど」と「ねんざ・打撲」のほんの一部分です。ひどいときは無理をせずに近くの病院に受診することをお勧めします。

せいれい マタニティフェスタ

妊娠・出産を考えているあなた、
出産を迎えるあなたへ

9月22日(土)、「せいれいマタニティフェスタ」を開催します。当院医師・助産師による講演と、当院の妊産婦さんに実際に行っているケアが体験できるコーナーを設けます。

これから妊娠・出産をお考えの方、またそのご家族など、どなたでも参加できます。お誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。



公開講座

- ① 安心・安全なお産について
- ② 家族でお産について話してみよう
- ③ お腹の中から始まる子育て
- ④ 未来の産科病棟

ふれあいコーナー

- * 無料相談
- * 助産師による3Dエコー検査
- * 妊婦体験
- * 分娩介助模擬体験
- * ベビーマッサージ体験
- * フットケア体験
- * アロマ体験
- * 院内助産システム紹介

開催日時

日時 2012年9月22日(土) 13:30~16:30(13:00開場)

会場 遠鉄百貨店 新館8階 えんてつホール

参加費 無料、申込不要

お問い合わせ

聖隷浜松病院 学術広報室

▶ TEL:053-474-2753(平日9:00~17:00)

▶ FAX:053-474-8227



~Recipe~

夏の疲れた体にひんやりごちそう



「オクラとエビのゼリー寄せ」



1人分
約**64**
kcal

{ 材料 2人分 }

- オクラ…2本 ■むきエビ…6匹 ■湯…120ml
- ゼラチン…3g ■顆粒コンソメ…小さじ1 ■塩…少々

{ 作り方 }

- ① オクラとむきエビは塩ゆでし、オクラは小口切りにする
- ② 湯にゼラチンを加えてとかし、コンソメと塩を加え粗熱をとる
- ③ 型にオクラとむきエビを盛り、②を流し入れ
冷蔵庫で冷やし固めて完成

★オクラの粘り成分は、熱に弱いので、
茹で時間は短めにしましょう

文責：栄養課 夏秋 友美

「脳神経外科」



担当

脳神経外科部長 田中 篤太郎 たなか とくたろう

出身地 / 新潟県

出身校 / 浜松医科大学 (1981年卒)

趣味 / 料理、卓球 (多忙で最近はできませんが)

脳神経外科では、外科的に治療する可能性のある脳と神経の病気を扱います。脳腫瘍・頭部外傷・脳膿瘍・先天性の病気・片側顔面けいれんや三叉神経痛などが対象です。外来では神経学的な診察を行い、CTやMRIを撮り、病気がないかどうかを調べます。これらの病気が発見されれば、治療のメリットとリスクを考えた上で、治療するかそれとも経過観察したほうがよいかを決定することになります。

治療方法には手術・血管内手術・放射線照射・薬物治療などがあり、これらを組み合わせて治療する場合があります。外科的治療に関しては治療の目的・方法・合併症の危険の可能性を十分に説明させていただいた上で、最終的にはご本人にどの治療方法にするかを決めていただくこととなります。





聖隷浜松病院からのお知らせ

■ 眼科改修工事 完了のお知らせ

4月29日から行われていました、眼科および眼形成眼窩外科外来の改修工事が無事終了しました。工事期間中は騒音等で、大変ご迷惑をおかけしました。リニューアルした眼科・眼形成眼窩外科外来を、今後ともよろしくお願いいたします。

■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科(紹介・予約制)**がありますので事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」(医院、診療所等)が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

※初診時は医療機関からの事前予約にご協力をお願いいたします。

■ 再診(診察・検査等) 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかりますことをご承ください。

外来受付センター

☎ 053-474-0100

(月～金曜14:00～16:45)

- お手元に診察券・予約券等を準備の上、お電話いただきますようお願いいたします。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合がございますのでご了承ください。

◆ 表紙のことば ◆

創立50周年を記念して、
次世代を担う子どもたちへ
「愛のメッセージ」を贈るイ
ベントを開催中!8月から開
催し、お子さんへのメッセー
ジで「リンゴ」の葉が茂って
きました。あなたもメッセー
ジを贈りませんか?(参加方
法はホームページをご覧ください)



日本医療機能評価機構



医療の質を国際的に評価する

日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一

● 面会時間 (月～土曜)14:00～20:00 (日曜・祝日)10:00～20:00 (小児科)15:00～19:00

※C2・C3・C4病棟の面会者は1階総合受付にて手続きをし、面会者札を着用されるようお願い致します。

● ホームページ <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu>